

参 考

医師国家試験の現況

医師法

(試験の内容)

第9条 医師国家試験は、臨床上必要な医学及び公衆衛生に関して、医師として具有すべき知識及び技能について、これを行う。

(試験の実施)

第10条 医師国家試験及び医師国家試験予備試験は、毎年少なくとも1回、厚生労働大臣が、これを行う。

2 厚生労働大臣は、医師国家試験又は医師国家試験予備試験の科目又は実施若しくは合格者の決定の方法を定めようとするときは、あらかじめ、医道審議会の意見を聞かなければならない。

医師国家試験受験資格

医師法（抄）

第11条 医師国家試験は、左の各号の一に該当する者でなければ、これを受けることができない。

- 一 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）に基づく大学（以下単に「大学」という。）において、医学の正規の課程を修めて卒業した者
- 二 医師国家試験予備試験に合格した者で、合格した後一年以上の診療及び公衆衛生に関する実地修練を経たもの
- 三 外国の医学校を卒業し、又は外国で医師免許を得た者で、厚生労働大臣が前二号に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有し、且つ、適当と認定したもの

近年の医師国家試験の変遷

回	第87～90回	第91～94回	第95～98回	第99～102回	第103回～
年	H5～8年	H9～12年	H13～16年	H17～20年	H21年～
一般問題	内容	医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論	
	数	200問		250問	
臨床実地問題	内容	医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論	必修 医学総論 医学各論	
	数	120問		250問	
設問数	計320問			計500問	
試験日数	2日間			3日間	

出題基準: S53年～
設計表(ブループリント): H13年～

H13～ 問題の公募

H13～ 問題回収 → H18～ 問題の持ち帰り可

H18～ 正答肢の公表

医師国家試験の合格率等の推移

